



大河ドラマ「鎌倉殿の13人」比企市町村推進協議会 楽しく学ぼう 鎌倉殿と比企の武士 特別講演会



▲れきしクン氏

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場する武蔵武士について、クイズや紙芝居、特別講座と一緒に楽しく学びましょう。

■日時 9月23日(祝・金)午後1時30分開演

(午後0時30分開場)

■場所 フレサよしみ大ホール(吉見町中新井508番地)

■出演者 れきしクン氏(歴史ナビゲーター)

▲落合 義明氏

落合 義明氏(大東文化大学教授)

武田 涼花氏(NHKさいたま放送局キャスター)

■定員 500人(全席指定)(座席の指定は協議会にて行いますのでご了承ください。)

■入場料 無料

■観覧方法 右記の二次元コードから電子申請、また

は窓口にて事前申し込みが必要です。

※申込期間後に座席番号を記載したはがきをお送りします。なお、応募多数の場合は申込期限後に協議会で抽選を行い、後日すべての申込者に当選・選外をはがきでお知らせします。

■申込期間 8月10日(水)午前9時から8月24日(水)午後5時まで

■主催 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」比企市町村推進協議会

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により講演内容を変更または中止する場合があります。

※この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施します。

■申込み・問合せ

役場政策財政課 ☎ 296-1212



自覚症状が出てからでは遅い！？ 無症状の「今」、がん検診を受けてください

国民の2人に1人は「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。(※出典：厚生労働省ホームページ「がん検診」)

がんを治すには、早期発見と適切な治療が何より重要です。自覚症状が出てから検査を行った場合、症状がかなり進行している場合があります。だからこそ、無症状の時からがん検診を受けることが大切です。

【個別検診】

種類	料金	期間	会場
大腸がん	300円	令和5年3月31日まで	各医療機関 (実施医療機関の中から選択)
前立腺がん	500円		
乳がん	700円～1,700円	12月25日まで	
子宮がん	1,700円～2,500円		

鳩山町では各種がん検診を下記のとおり実施しています。内容をご確認の上、積極的に検診を受けましょう。詳細につきましては、町保健センターまでお問い合わせください。

※胃がん検診は集団検診・個別検診ともに令和4年度の申込受付を終了しています。

■申込み・問合せ 町保健センター ☎ 296-2530

【集団検診】

種類	料金	期日	会場
大腸がん	300円	10月14日(金)～16日(日)	町地域包括ケアセンター (松ヶ丘4-1-4)
結核・肺がん(喀痰細胞診)	300円(700円)	11月24日(木)～26日(土)	
前立腺がん	500円		
乳がん	1,000円～2,000円	8月5日(金)～7日(日)、9月7日(水)、8日(木)	町保健センター (大豆戸183-1)

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、検診の受診者が減少しています。新型コロナウイルス感染症は防ぐことができたけれど、「がん」が進行していたということがないように、定期的に検診を受け、健康状態を確認しましょう。



新型コロナウイルスワクチン接種証明書の コンビニ交付が始まります

7月26日(火)より、コロナワクチンの接種証明書をコンビニエンスストア(以下コンビニと表記)で発行できるようになりました。スマートフォンをお持ちでない方や、平日保健センターの窓口に来られない方は是非ご活用ください。

コンビニで発行するためにはマイナンバーカード及び発行料(1通あたり120円)が必要です。発行可能なコンビニは右記のとおりで、毎日午前6時30分から午後11時の間に利用できます。

また、コンビニで海外渡航用の証明書を発行する際は事前に旅券情報の登録が必要です。一度も海外渡航用の証明書を発行したことがない方は、コンビニで発行する前にスマートフォンのアプリで発行もしくは保健センター窓口での発行が必要ですのでご注意ください

い。なお、町保健センターではこれまで通り国内用、海外渡航用の証明書を無料で発行いたします。ご不明な点につきましては町保健センターまでお問い合わせください。

■問合せ 町保健センター ☎ 296-2530

【発行可能なコンビニ】

- ・(株)セブン-イレブン・ジャパン(8月17日開始予定)
 - ・(株)セイコーマート
 - ・(株)ハセガワストア
 - ・(株)道南ラルズ ・(株)タイエー
- ※今後順次、対象事業者が拡大するよう調整を進める予定です。



さわやかで つくろう伸ばそう 元気のもと 令和4年度「さわやか健康教室」を開催します

いつまでも健康でいきいきと過ごすための3本柱である「運動」「栄養」「社会参加」について、ポイントをわかりやすく学ぶことができる講座です。

※この教室は、町地域包括支援センターと鳩山町健康づくりサポーターの会との協働事業として、東京都健康長寿医療センター研究所の支援のもと開催します。

■対象者 町内在住の65歳以上の方

■日程・内容 下表のとおり(全8回)

※受付時間は開始時間の40分前です。

■会場 町地域包括ケアセンター ■参加費 無料

■申込み 8月12日(金)から26日(金)の期間

に電話でお申し込みください。

■定員 20名(新規参加者を優先)

※持ち物は申し込み者に後日通知します(運動しやすい服装でお越しください)。

※今後の新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の一部変更または中止等になる場合があります。

※5回以上出席された方に修了証書をお渡しします。修了者は健康づくりサポーターとして活動することができます。

■申込・問合せ 町地域包括支援センター

☎ 296-7700

日程	内容	講師等
① 9月30日(金) 午前10時～正午	開講式、オリエンテーション等 準備体操、体力測定①	町職員 東京都健康長寿医療センター研究所 町職員、健康づくりサポーターの会
② 10月7日(金) 午前10時～11時30分	基本体操 オーラルフレイル予防講座	健康づくりサポーターの会 埼玉県歯科衛生士会 歯科衛生士
③ 10月11日(火) 午前10時～11時30分	フレイル予防運動講座(前半)	東京都健康長寿医療センター研究所
④ 10月21日(金) 午前10時～11時30分	基本体操 コミュニケーション講座	健康づくりサポーターの会 東京都健康長寿医療センター研究所
⑤ 10月28日(金) 午前10時～11時30分	基本体操 フレイル予防栄養講座	健康づくりサポーターの会 埼玉県健康長寿医療センター研究所
⑥ 11月9日(水) 午後2時～3時30分	フレイル予防運動講座(後半)	東京都健康長寿医療センター研究所
⑦ 11月16日(水) 午後2時～4時	準備体操、体力測定② 体力測定結果説明等	東京都健康長寿医療センター研究所 町職員、健康づくりサポーターの会
⑧ 11月22日(火) 午前10時～正午	基本体操、健康づくりサポーター活動紹介、いきいきチェック表の見方、次のステップについて、閉講式	健康づくりサポーターの会、町職員



町内業者で改修する場合はご活用ください 住宅のリフォーム資金を補助します

町内業者に発注して、現在お住まいの住宅を改修する場合、その費用の一部を町で補助します。

■対象 次の①～⑥すべてに該当する方(1住宅、同一の申請者につき1回限りの補助となります)

- ①申請時に本町に住民登録をしていること
- ②補助対象となる住宅の所有者で、同住宅に居住していること
- ③申請時点で町税を滞納していないこと
- ④対象工事が令和5年3月末までに完了すること
- ⑤対象工事について町が実施する同様の補助金等を受けていないこと

⑥補助金交付決定前に工事等を着工していないこと
(※申請受付後に現場確認を行い、交付決定通知を交付)
■補助対象工事 町内業者が行う20万円以上(税別)の個人住宅の改修工事(増築を除く)。ただし部分的な修繕工事は除く。

例…建物の内外装の改修工事、居室・居間・玄関・台所・トイレなどの改修工事(公共下水道等への接続工事は除く)

■補助金額 改修工事に要した費用の100分の5に相当する金額で10万円を限度(千円未満切り捨て)

■予算額 50万円 ※予算額を越える申請があった場合は抽選となります。

■受付期間 9月1日(木)～20日(火)午後5時

■公開抽選 9月22日(木)午前10時から役場3階301会議室で実施します。
※抽選の有無については、受付期間終了後にご連絡します。

※新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら実施する予定ですが、今後の感染状況によっては抽選方法等に変更が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

※会場にはできる限り少人数でお越しください。またマスクの着用、入室時の手指消毒・検温にご協力ください。なお、37.5度以上の発熱がある等、体調が優れない場合は、来場をお控えください。

■必要書類【申請時に必要な書類】 鳩山町住宅リフォーム補助金交付申請書(役場産業環境課窓口にて配布)、改修工事の見積書の写し、改修工事の図面(改修部分に色付けしたもの)【抽選確定後に必要な書類】 住民票の写し(申請者個人のもの)、町税(国民健康保険税も含む)納税証明書、家屋所有証明書

■書類提出先・問合せ 役場産業環境課(庁舎3階) ☎296-5895

受講生募集

手話からはじまるコミュニケーション！ 「手話講座」を開催します(全6回)



コミュニケーションの一つとして、「手話」という方法があります。今回の講座は、あいさつや名前などのほか、日常生活で使える手話表現を学び、講師と交流する中で、会話の楽しさを実感していただき、「手話」を知っていただくきっかけとなるよう企画したものです。「手話」を学んで、ご自分のコミュニケーションの幅を広げてみませんか？

■応募資格 次の①②両方に該当する方
①鳩山町に在住・在勤・在学する18歳以上の方(ただし、高校生は除く) ②全日程出席できる方

■日時 10月11日(火)～11月15日(火)までの毎週火曜日(全6回) 午前10時～11時30分

■場所 ニュータウンふくしプラザ

■講師 一般社団法人 埼玉県聴覚障害者協会 比企聴覚障害者の会 西澤 恭子氏

■アシスタント 鳩山手話サークル「つくし」

■費用 無料

■募集人員 7人(定員を超えた場合は抽選)

■申込方法 8月15日(月)～9月12日(月)の期間に、住所(在勤・在学者は勤務先、学校名も)、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、手話の学習経験の有無を明記の上、電話、ファックス、メール、または役場長寿福祉課窓口のいずれかの方法で、お申し込みください。後日、応募結果を通知します。

※新型コロナウイルス感染防止対策を実施して開催します。なお、新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、中止等の可能性があります。また応募者が4人以下の場合は中止とします。

■申込・問合せ 役場長寿福祉課 ☎296-1241、FAX296-3390

E-mail: h140@town.hatoyama.lg.jp

第6次鳩山町総合計画の概要をご紹介します

第2弾

第6次鳩山町総合計画は、本町における全ての行政計画の根幹となる計画です。広報はとやま7月号では、総合計画の全体像をご紹介しましたが、今月号では、めざす将来像「暮らしに幸せを感じるまち HAPPY TOWN はとやま～住んでみたい・住み続けたいまち～」を実現するための通過点(ターゲット)となる6

つの基本目標をご紹介します。

なおこの基本目標は、まちづくり基本条例第4章をもとに設定しており、目標実現のためのイメージ(施策)は、町民意識調査、鳩山町総合計画審議会でのグループワーク及び鳩山町の幸せな未来を考えるまちづくりワークショップなどをもとに設定しています。

めざす将来像

**暮らしに幸せを感じるまち HAPPY TOWN はとやま
～住んでみたい・住み続けたいまち～**

基本目標の達成が将来像の実現へ

基本目標 将来像を実現するための通過点(ターゲット)となる基本イメージです	1 環境と共生できるまちをつくります	2 健康に長生きできるまちをつくります	3 安全安心に暮らせるまちをつくります	4 潤いのある生活ができるまちをつくります	5 子育てしやすいまちをつくります	6 文化創造・多文化共生のまちをつくります
	8年後のイメージ ●ホテルや貴重な動植物が生息する豊かな自然環境。風光明媚な景観や花に囲まれた良好な住環境で、癒しのある人間らしい質の高い暮らしを満喫しています。 ●鳥のさえずりが聞け、リフレッシュできる環境を求め方に移住先として、またリターン先として選ばれ、空き家・空き地が減っています。 ●町民一人一人が、環境の保全、脱炭素、ごみの減量・循環型社会、美しい公園・植樹・道路の維持のためにできることを実践し、今後も豊かな自然環境が続く見込みです。 ●遊休地(耕作放棄地)で健康目的の野菜作りが行われ、遊休地が減っています。 イメージの一例	8年後のイメージ ●自然を感じるハイキングコースや運動できる場、運動や健康に関する情報、健康イベントが充実し、健康に関心がある人にあふれています。 ●元気な人(高齢者)による地域での健康づくり活動、介護ボランティア、買い物支援、出産・育児支援、芸術支援、見守り活動などが活発に行われ、支える人にとっては自信や生き甲斐に、支えられる人にとっては楽しみや会話の場、身近な目標、孤独感の緩和になり、安心して老いることができます。 ●地域や里山の清掃活動や単身高齢者の訪問(見守り)が運動の機会として肯定的に捉えられています。 ●高齢者が短時間働く場、居場所、交流の場があります。 イメージの一例	8年後のイメージ ●健康ウォーカーの増加が、通学時の児童見守り、地域防犯効果を生んでいます。 ●町民手作りの防災マップが普及し、一人ひとりが防災、危機管理の意識を持って生活しています。 ●防災マップをもとに互いが災害時にすべしことを語り合うなど、一人ひとりが防災、危機管理の意識を持って生活しています。 ●防災体制が整っています。 ●歩行者優先の思いやりのある運転がなされ、交通事故ゼロが継続しています。 防災 福祉	8年後のイメージ ●車を運転する人にとっても運転しない人にとっても、買物、通院、通学の利便性が向上しています。 ●魅力的な移住メニュー、素敵なおしゃれなスポットがあり、リモートワークする方の移住先として選ばれています。 ●(自然や史跡文化)体験型のふるさと納税返礼品に携わる町民の環が広がっています。 ●特産品が増え、人と環境に優しい農業、加工場など鳩山らしい働く場があります。 ●史跡、農業体験などに多くの人を訪れるなど活気があります。 ●情報発信する人が多く、リターンする方も沢山います。 交通 農商工 移住推進 情報発信 住農 農業の発展 観光資源 魅力創出	8年後のイメージ ●出産・子育ての負担が少なく、保育園及び児童保育の待機児童がなく、子育てしやすいため、子育て世代の移住先として選ばれつつあります。 ●自然を体感できる公園など、子どもが伸び伸びと生き生きと安全に遊ぶ場所、居場所があり、子どもの声が聞こえます。 ●英語、情報などで、少人数による確かな学力が付け教育をしています。 ●鳩山ならではのユニークな個性に応じた教育をしています。 ●安心安全で体に良い美味しい給食があります。 ●特色ある地域に根差した、自己肯定感を育む部活動があります。 ●(シルバー世代による)子育てサポーターがいます。 子育て 教育 イメージの一例	8年後のイメージ ●文化芸術活動、(互いの教え合いなどの)生涯学習、生涯スポーツのサークル活動が活発で、生き甲斐創出、生涯活躍社会になっています。 ●自分と異なる人、考え方・価値観の違いを尊重する雰囲気があり、社会的に弱いとされる立場の人を理解し支え合い、町民、役場職員の相互理解が進んでいます。 ●多様な性の在り方に関わらず、自分らしく生きることが尊重される社会の実現に向かっていきます。●人やペットとの交流や絆があり、助け合っています。外国人との交流の場もあります。 ●町に不足するものを寄附する文化が形成されつつあります。 イメージの一例 カルチャー 文化拠点 イベント 福祉 FOOD BANK

第6次鳩山町総合計画の詳細は町ホームページでご覧いただけます。また冊子は、1部2,400円で販売中です。

なお、経営戦略(重要施策)につきましては、広報はとやま9月号で紹介する予定です。

■問合せ 役場政策財政課 ☎296-1212



風水害時に備えて平時から ハザードマップで自宅がどこにあるかのご確認を

風水害時、安全に避難するために、平時からハザードマップで自宅がどこにあるか確認しておきましょう。洪水・土砂災害ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。原則として、地図上の自宅がある場所に色が塗られている場合、災害の危険があるので自宅の外に避難が必要です。いざという時に備えて、非常持ち出し品の事前準備等をおこなしましょう。



洪水・土砂災害ハザードマップの詳細は町ホームページをご覧ください

また、河川などから水があふれる前

に、安全な場所へ移動できるスピードは個人ごとに異なります。自分自身の家族構成や生活環境を踏まえて、慌てずに避難できる準備を整えるために、各個人や世帯が、いつ何をするのかをあらかじめ時系列ごとに整理したものをマイ・タイムラインといいます。

風水害時に備えてマイ・タイムラインを作成してみましょう。国土交通省関東地方整備局のホームページには、マイ・タイムラインについて詳しい案内があり、入力し作成することができます。

■問合せ 役場総務課 ☎ 296-1214

～マイ・タイムラインを作成してみませんか～

ステップ1 風水害時の基本的な行動を考えましょう

洪水時避難のための基本的な行動として右記の6つの行動が考えられます。

この中で最後となる6番目の行動が「安全なところへ移動を始め、避難完了」です。自分なら1～5番目に何をするか、() に番号を記入してみましょう。

- ・避難しやすい服に着替える ()
- ・避難するときに持っていくものを準備する ()
- ・今後の台風の状況等を調べ始める ()
- ・川の水位をインターネット等で調べ始める ()
- ・住んでいるところと、上流の雨量を調べ始める ()
- ・安全なところへ移動を始め、避難完了

ステップ2 家庭の状況をチェックしましょう

それぞれの家庭には、車を持っている、祖父母と同居している、ペットを飼っているなど、ステップ1の洪水時の基本的な行動に入らない、各々の状況があります。

それらを確認して、自分にはどのような行動が必要かを考え、() に自分の行動を記入してみましょう。また、今回例示した状況以外にも、自分自身の状況を振り返り、整理してみましょう。

- ペット(例：犬をペットホテルに預ける) ()
- 持病薬(例：血圧の薬の予備を買いに行く) ()
- 親戚など避難を受け入れてくれる場所(例：電話をして避難に行くことを伝える) ()

ステップ3 マイ・タイムラインを作ってみましょう

基本的な行動を理解し、自分に必要な行動が分かったら「マイ・タイムライン」を書き出してみましょう。※なお、ここで示した警戒レベル等のタイミングはイメージであり、実際の洪水時とは異なる場合があります。

3日前 (台風等が接近) 警戒レベル1	2日前 (雨風が強くなる) 警戒レベル2	1日前 (川の水位が上昇)	氾濫半日前 (川の上流から水が集まり水位は更に上昇)	氾濫5時間前 (河川敷グラウンド水没) 警戒レベル3 (高齢者等避難)	氾濫3時間前 (川の水があふれそう) 警戒レベル4 (避難指示)	氾濫発生 警戒レベル5 逃げ遅れた場合の命を守る最善の行動を書き出してみましょう。
事前にしておくことを、時系列ごとに書き出してみましょう。			避難のタイミングや、避難先等を書き出してみましょう。			

国土交通省関東地方整備局 マイ・タイムライン 検索 ◀国土交通省関東地方整備局のホームページでは、入力等をして、マイ・タイムラインを作成・印刷することができます。



熱中症予防×新型コロナ感染予防 2つの対策を健康的に実施しましょう！

マスクの着用により、熱中症のリスクが高まります。屋外で人と2m以上離れている時は、熱中症を防ぐためにマスクを外しましょう。

また、マスク着用時は激しい運動は避け、のどが渇

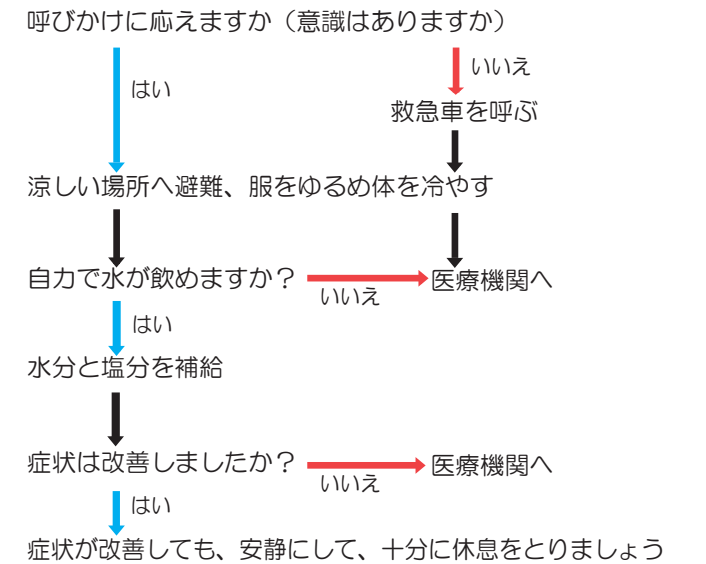
こんな症状があったら、熱中症を疑いましょう	
程度	症状
軽度	めまい、立ちくらみ、手足のしびれ こむら返り(筋肉痛)、気分が悪い 汗が止まらない、ボーっとする
中度	頭痛、吐き気、体がだるい(倦怠感) 虚脱感、意識がなんとなくおかしい
重度	意識がない、けいれん、体が熱い 呼びかけに対し返事がおかしい まっすぐに歩けない

参考：「熱中症予防×コロナ感染防止 熱中症を防ぐために屋内ではマスクをはずしましょう」リーフレット(環境省・厚生労働省 令和4年6月)ほか

いていなくても、こまめに水分補給をしましょう。気温湿度が高い日は特に注意しましょう。

■問合せ 町保健センター ☎ 296-2530

■熱中症が疑われるときには・・・



防災行政無線の内容をもう一度確認したい場合

防災行政無線の放送は、気象状況(大雨や暴風)や環境の違い(家の構造や周辺の交通量など)によって聞き取りにくいことがあります。もう一度放送内容を確認したいという場合には、電話やメールで確認することができます。災害時以外の放送でも利用できますので、ぜひご利用、ご登録ください。

- 【電話での確認(フォロー電話)】
- ☎ 0800-800-0799 (フリーアクセス)
- ※携帯電話、IP電話からはご利用できません。
- ※携帯電話等から確認する場合は、☎ 049-296-2573 (有料)をご利用ください。
- ※放送直後はアクセスが集中し、電話が繋がらない場合があります。繋がらない場合は、時間を置いてからおかけ直してください。
- ※西入間広域消防組合が放送する火災情報は、☎ 049-280-4333 (有料)をご利用ください。

【メールでの確認(防災情報メール配信サービス)】
あらかじめ登録したメールアドレスへ、防災行政無線の放送内容をメールでお知らせします。

■登録の方法
お手持ちの携帯電話等から登録用アドレス town.hatoyama@sg-m.jp 宛てに空メールを送り、届いたURLにアクセスすると登録手続きができます。登録手順の際、配信カテゴリを選択する画面では、「防災」を選択してください。
※携帯電話に登録される方で、ドメイン指定受信などを設定されている方は、空メールを送信する前に【sg-m.jp】のドメインから受信できるように設定してください。



■問合せ 役場総務課 ☎ 296-1214